

少人数教育による実践的な学びで、自動車産業の新時代をリードするエンジニアを育成する

さまざまな科学技術が集約されている自動車をベースとして、自動車に関する幅広い専門知識と技術を習得するコースです。多様な整備車両や設備が整った「自動車工学センター」において、自動車の構造や技術について実践的に学ぶことができます。電気自動車や自動運転など、最新の自動車技術についても学び、デジタル化が進展する自動車産業や持続可能な社会に貢献できる創造的な能力を育てます。東北の大学で唯一、ガソリンとディーゼル両方の2級自動車整備士の受験資格が得られます。

学びの分野 自動車工学／カーエレクトロニクス／自動車材料／自動車整備

充実した授業科目と実習設備で、仲間とともに自動車全般の専門知識と技術を学ぶ

機械の動作原理や構造および制御の基礎を身につけたうえで、自動車工学やカーエレクトロニクスなどの授業科目により、自動車全般に関する専門知識と技術を学びます。実際の自動車に関わる現場をリアルに想定した整備実習など、少人数チームでの実験・実習に多くの時間を割き、自動車の構造や機能を深く理解することができます。

将来的には

自動車関連産業はもちろん、自動車全般に関する幅広い知識と技術をいかして社会に貢献できる、応用のきくエンジニアとしての活躍が期待されます。



クローズアップ研究室 🔍



未来の街を考え、

クルマを創造し、

AI技術も勉強しています。

環境にやさしい車の研究

自動車工学研究室

梅山 光広 教授 [博士(工学)]

環境にやさしい車の研究として、燃費の良いクルマ、ハイブリッド車、燃料電池車へと、進化し続けるクルマの原理、構造を理解し、自らも燃費の良いクルマを製作して燃費競走大会にも出場しています。さらにそれぞれの“街にあった乗り物”として進化する将来モビリティとして、AI技術を取り入れた安心して便利に乗れる自動運転車の研究に取り組み始めています。本研究室では、世の中の役に立つものを自由に考え、必要な技術を学び、自分でやってみることができます。実際に何かをやることで、それが成功すれば力がつくことは当然ですが、失敗することも自らの力になる。失敗を経験してこそ身につくものがあることを学んでほしいと思います。